

大阪地域における予防行動調査の分析 —2010 年クラブイベント調査—

研究協力者：木村博和（横浜市健康福祉局）、鬼塚哲郎（京都産業大学/MASH 大阪）
山田創平（京都精華大学/MASH 大阪）、辻宏幸、後藤大輔、町登志雄（MASH 大阪）
内田優（エイズ予防財団/MASH 大阪）、中村久美子
塩野徳史、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

研究要旨

大阪におけるゲイボランティアによる HIV 予防啓発プロジェクト MASH 大阪による各プログラムの効果を評価するため、2010 年 7 月から 8 月の大阪のゲイ向けクラブイベントの参加者に対して質問紙調査を行い、HIV/STI 予防に関する知識や意識、行動と予防啓発プログラムへの接触状況について調査した。質問紙の総回収数は 1001 件、このうち回答内容から MSM と判定した 943 人（平均年齢 29.7 歳）を分析対象とした。

MASH 大阪の啓発プログラムの接触状況は、2008 年の前回調査の認知度と比較してコミュニティペーパー(SaL+)は増加していたが、屋外型啓発イベント(PluS+)やコミュニティセンター(dista)の認知度は変わらなかった。35 歳以上の年齢層で SaL+への接触が著しく増加していた。コンドームの使用率や購入経験者割合は前回と比較して増加は認められなかった。過去 1 年間の HIV 抗体検査の受検率(46%)は前回結果(41%)よりやや増加していた。特に 30 代後半以上の年齢層や SaL+接触群での明らかな増加が認められた。受検場所では保健所が大きく増加していた。

以上より、2008 年からの 2 年間で MASH 大阪のコミュニティ・ペーパーへの認知と検査行動を中心とした予防行動の普及が 30 代後半を中心に認められたこと、コミュニティ・ペーパーへの接触の有無と受検行動に関連を認められたことから、啓発プログラムが予防行動に影響を及ぼした可能性が示唆された。コンドーム使用状況については啓発プログラム等との関連に有用な指標の検討を今後考えていく必要がある。

A. 研究目的

大阪ではゲイボランティアによる MSM(men who have sex with men)を対象とした HIV/STI 予防啓発プロジェクト MASH 大阪が、北区堂山のドロップインセンター(dista ディスタ)を活動拠点として、さまざまな予防啓発プログラムを開発し、実施してきている。その効果や影響については、同地区のゲイ向けクラブイベント参加者への質問紙調査を経年的に実施し、回答者の予防に関する知識や意識、行動の推移を把握することによって検討して

きた。

本研究班においても過去のクラブ調査と同様に質問紙調査を行い、年齢別の知識や意識、行動、プログラム接触状況と、その年次推移を把握することにより、2010 年までに実施した予防啓発プログラムの効果、影響について検討したので、その結果を報告する。

B. 研究方法

質問紙調査の対象者は 2010 年 7~8 月に大阪市北区堂山地区および住之江区南港地区の

クラブで開催されたゲイ向けクラブイベント(合計6回)の参加者とした。調査方法は無記名の自記式質問紙調査とした。手順はイベント会場において調査員が調査の趣旨と概要をイベント参加者に口頭で説明し、協力を依頼した。同意の得られた参加者にはその場で質問紙(A4版1頁)を配布し、回答を依頼した。回答を記入した質問紙は当日その会場内で調査員が回収した。回答者には謝礼としてドリンクチケットを配布した。回収時には回答者のプライバシーに配慮し、無回答や誤回答など回答内容の点検は行わなかった。調査6回の回収総数は1,001件であったが、各イベント参加者の総数は把握していない。

質問紙は本研究班で独自に作成した無記名の自記式質問紙を使用した。調査項目はHIV/STI予防の知識4問、HIV予防の意識2問、予防行動6問、検査行動2問、MASH大阪の予防啓発プログラム5問、性行動等3問、人口統計学的項目4問の全26問からなっていた。

分析対象者は、重複回答者を除外した上で、①自認するセクシュアリティに関する質問にゲイまたはバイセクシュアル、わからない、その他のいずれかと回答した人、あるいは②性行動に関する質問で過去に男性とセックスの経験ありと回答した人943人とした。

対象者を年齢階級別に4グループに分類し、各年齢層間の回答の分布を比較することにより各年齢群の特徴を明らかにした。各質問項目と年齢との関連を検討する際には統計的検定の有意確率(おおむね $p < 0.1$)を指標として考慮した。統計的検定には質問の回答が名義尺度のときには χ^2 検定を、順序尺度のときにはKruskal-Wallis検定を行なった。回答の集計、統計的検定にはパソコン用統計解析パッケージHALBAU for Windows Ver. 5.44(現代数学社、京都、2002年)を使用した。

C. 研究結果

1. 回答者の属性と施設等の利用状況

回答者の平均年齢は29.7歳(標準偏差:6.6歳、範囲:18~59歳)であった。年齢階級別にみると、24歳以下が24%、25~29歳30%、30~34歳21%、35~39歳16%、40歳以上8%であり、20歳代が全体の半数以上を占めていた。

回答者の居住地等の属性と、過去6か月間の施設などの利用状況について年齢階級別にみたものを別表1に示す。表中の総数は45歳以上の29人と年齢不明の21人を含む943人の回答状況である。回答者の居住地は大阪府内52%、大阪府を除く近畿24%であり、近畿圏の居住者が全体の4分の3を占めていた。自認するセクシュアリティ(性的指向)はゲイまたはバイセクシュアルが全体の98%を占めており、年齢層別では35歳以上にゲイが多かった。

堂山地区に行く頻度は、月1回以上行くと回答した人が全体の半数を占めていた。年齢層別にみると20歳代に週1回以上行くと回答した人が多かった。

過去6か月間の施設などの利用状況をみると、全体の8割弱がゲイバーを、7割弱がインターネットツールを、6割がゲイナイトを、5割がSNSを、4割が出会い系サイトや商業系ハッテン場を、約3割がGPS付加SNS(グライNDER)を、2割が簡易型投稿サイト(ツイッター)を利用していた。年齢層別にみると若い人たちほどインターネットの利用が多い傾向がみられた。

2. 啓発プログラムへの接触状況

MASH大阪が実施する予防啓発プログラムへの接触状況について別表2に示す。全体の約7割が屋外型啓発イベント(PluS+プラス)を、約5割がドロップインセンター(distaディスタ)やがコミュニティペーパー(SaL+サルポジ)を知っている(「聞いた・見た

ことがある」と「行った・読んだことがある」の合計)と回答した。コミュニティペーパーを入手した場所ではゲイバーが3割でもっとも多く、以下ディスタ、イベント会場の順であった。年齢層別にみると若い年齢層ほど dista ディスタに行ったことがある人が多く、逆に年齢が高いほど PLuS+ プラスを知っている人や行ったことがある人が多い傾向を認めた。コミュニティペーパーの入手場所では若い年齢層にディスタで入手した人が多かった。

接触状況について2008年の前回調査と比較すると(図1、別表6)、野外型啓発イベントやドロップインセンターの認知率(2008年68.7%、48.7%)はほぼ同様であったが、コミュニティペーパーの認知率(同40.2%)は約9ポイント増加していた。ドロップインセンターの認知率について年齢層別に2008年と比較すると、20歳代前半が前回調査の57.0%から3.6ポイント減少、20歳代後半が47.6%から8.9ポイント増加、30歳代前半が47.5%から0.2ポイント減少、30歳代後半が44.2%から11.7ポイント増加、40歳代前半が32.6%から20.9ポイント増加しており、20代後半と30代後半でディスタ認知率の著しい増加を認めた。コミュニティペーパーの認知率について同様に2008年と比較すると、20歳代前半が47.1%から0.7ポイント減少、20歳代後半が39.3%から16.5ポイント増加、30歳代前半が36.8%から9.8ポイント増加、30歳代後半が40.0%から8.6ポイント増加、40歳代前半が26.2%から29.6ポイント増加しており、20代後半以上の幅広い年齢層で増加を認めた。また屋外型啓発イベントの認知率について同様に比較すると、20歳代前半が65.1%から0.4ポイント減少、20歳代後半が61.2%から9.9ポイント増加、30歳代前半が71.0%から0.2ポイント減少、30歳代後半が75.0%から0.5ポイント増加、40歳代前半が58.1%から25.2ポイント増加しており、20代後半と40代で増加を認めた。さらに屋外型啓発イ

ベントに行ったことがある人の割合(参加率)について比較すると、全体が35.3%から2.0ポイント増加、20歳代前半が32.1%から0.5ポイント増加、20歳代後半が34.4%から7.1ポイント増加、30歳代前半が39.9%から5.5ポイント減少、30歳代後半が37.4%から5.7ポイント増加、40歳代前半が30.2%から15.0ポイント増加しており、20代後半と30代後半以上の年齢層で増加を認めた。

3. HIV/STI 予防の知識と意識

回答者の HIV/STI 予防に関する知識や意識・態度の集計結果を別表3に示す。予防に関する知識についての正答率が比較的高かったのは「HIV抗体検査のウインドウ期」の80%、「早期発見の有用性」の79%であり、逆に低かったのは「HIV感染症が延命治療できるようになったこと」の67%であった。正答数の合計についてみると回答者の4割以上が全問正答であった。年齢層別では「早期発見の有用性」の正答率が30歳代後半で高く20歳代前半で低い傾向を認めた。正答数の分布も年齢が高いほど正答数が多い傾向を認めた。各知識の正答率を経年的にみても変化はほとんど認められなかった(別表6)。

過去の性行動を振り返って HIV に感染する可能性があったと思うか(自身のエイズ感染可能性)という問に対して、5割以上が可能性がなかった(「絶対ない」と「ほとんどない」の合計)と回答したが、14%は「十分可能性があった」と回答した。身近な感染者の存在については約5割が身近に感じる(「いる」または「いると思う」の合計)と回答し、

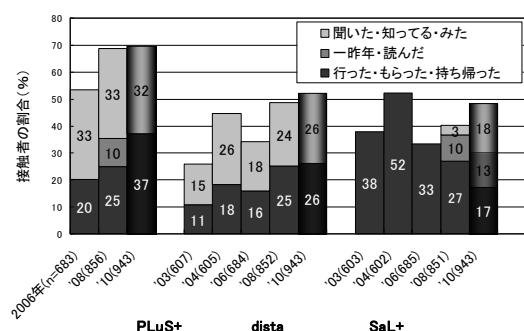


図1 啓発プログラムへの接触状況

2008年の48.2%より5.9ポイント増加していた。特に「身近にいる」は30.0%から8.1ポイント増加していた(図2)。

4. 性行動とコンドームの使用・購入状況

過去6か月間の性行動およびコンドームの使用状況や購入経験について別表4に示す。

過去6か月間のアナルセックスについてみると全体では4分の3が経験ありと答えていたが、40歳代では54%でほかの年齢層より少なかった。

コンドームの常用率(「毎回使った」人の割合)は特定相手との場合が59~62%(図3)、不特定相手(その場限りの相手)との場合が72%であった。また「まったく使わなかった」人は特定相手との場合10~12%、不特定相手との場合は4~5%であり、不特定相手との場合の方が使用頻度は高かった。また「最後にしたアナルセックス」でのコンドーム使用においても特定相手より不特定相手の方が使用率は高かった。2008年の調査と常用率について比較しても明らかな増加を認めなかったが、

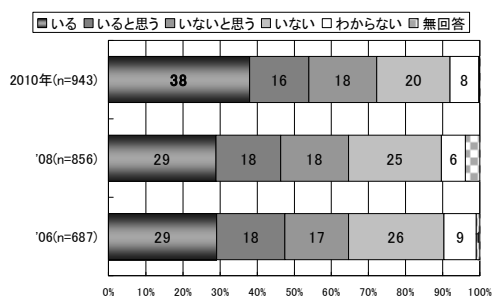


図2 身近なHIV陽性者の存在の認知

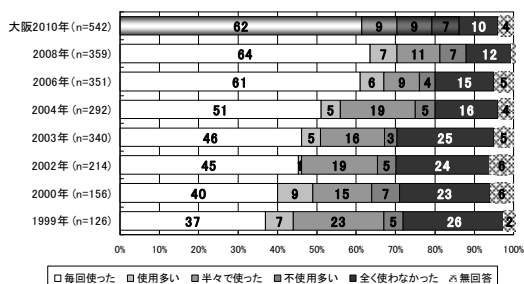


図3 特定の相手とのコンドーム使用頻度(タチ)

最後のセックス時の使用率は特定相手との場合で前回調査より増加傾向を認めた(図4)。

過去6か月間にアナルセックスの経験があった回答者におけるコンドームを購入したと回答した人の割合(購入率)は69.1%であり、前回調査とほぼ同様であった(図4)。購入場所ではドラッグストア・薬局が半数以上でもっとも多く、以下コンビニ、ゲイショップ、ハッテン場の順であった。年齢層別にみても特に違いを認めなかった。

5. HIV抗体検査の受検状況

HIV抗体検査の受検状況について年齢層別にみたものを別表5に示す。

今までに1回でもHIV抗体検査を受検したことがあると回答した人の割合(生涯受検率)は68.6%であり、前回調査より6.1ポイント増加していた。年齢層別にみると20歳代前半の生涯受検率が低かったが、前回調査と比較すると20歳代前半が前回調査の53.6%から6.1ポイント増加、20歳代後半が69.2から0.9ポイント増加、30歳代前半が71.0%から4.4ポイント増加、30歳代後半が66.7%から5.8ポイント増加、40歳代前半が60.5%から13.9ポイント増加していた。また年齢層が高いほど増加が大きい傾向が認められた。

過去1年間の抗体検査の受検率は46.1%であり、前回調査より5.0ポイント増加していた。年齢層別に前回調査と比較すると、20歳代前半が前回調査の39.2%から4.7ポイント増加、20歳代後半が47.4から0.1ポイント減少、30歳代前半が47.5%から1.2ポイント

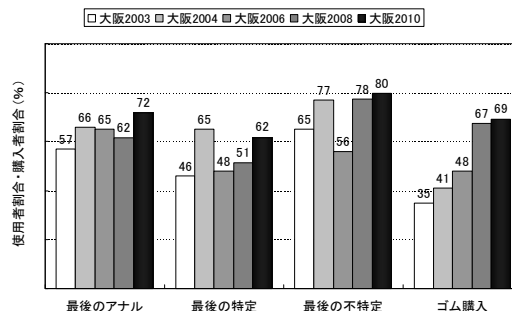


図4 最後のセックス時のコンドーム使用と購入経験

増加、30歳代後半が35.0%から15.3ポイント増加、40歳代前半が27.9%から7.0ポイント増加しており、30代後半以上の年齢層での増加が著しかった。受検場所では保健所・保健センターや病院・クリニックが多かった。保健所・保健センターと回答した人は前回調査22%から7ポイント増加していた(図5)。

コミュニティペーパーへの接触の有無別に過去1年間の受検率みると、接触群が55%、非接触群が39%であり、接触群の方が高かった。前回調査と比較しても接触群で受検率が増加しているのに対し、非接触群では増加がみられなかった。受検場所については、両群とも保健所・保健センターや病院・クリニックが多かった。前年調査と比較した場合、接触群では保健所・保健センターと病院・クリニックとも増加していたが、非接触群では保健所・保健センターだけが増加していた(図6)。

D. 考察

大阪ではゲイボランティアによる予防啓発プロジェクトMASH大阪の実施する予防啓発プログラムの効果を評価するため、1999年から2004年まで毎年、北区堂山地区のクラブイベントに参加するMSMを対象とした質問紙調査を実施してきた。調査対象者はクラブ利用者という大阪のMSMのごく一部の集団ではあるが、定期的に同様の方法で調査を行い、予防に関する知識や意識、行動の動向を把握し、経年的な推移を比較、検討することで、各

プログラムの有効性について検討してきた。2008年からは住之江区南港地区で開催されるクラブイベントでも調査を開始し、MASH大阪の啓発活動の中心である堂山に來ないMSMの予防行動等に関する情報も得られるようになった。2005年、2007年、2009年はゲイバーの顧客を対象とした大規模調査を実施したことからクラブイベントでの調査は実施しなかったため、本クラブ調査の実施は2年ぶりとなる。今回の調査において前回と方法が異なる点は質問紙の形態にある。質問紙の形態は1999年から2001年までA4版2ページ3段組で40問程度のものを使用していたが、回収率や有効回答率を改善するため2002年からはA4版1ページ2段組で25問に質問数を減らしたものに変更した。2008年は質問数増加に伴いA4版2ページ1段組に変更したが、無回答項目や2ページ目の白紙回答が増加したことから、今回は形態をA4版1ページ2段組に戻し、知識に関する質問の一部と抗体検査の未受検理由を削除することにより、全体の質問数を削減した。また Condom 使用に関する質問は回答形式をSD法から多肢選択法に変更することにより回答の平易化を図った。これらの改良によって前回より無回答数を減らすことができた。特にゴム常用に関する設問での無回答の減少効果が大きかった。実施手順について大きく異なる点はない。

今回、認知率が増加していた啓発プログラムはコミュニティペーパー(サルポジ)とド

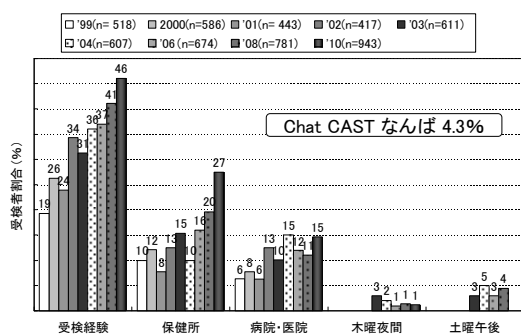


図5 HIV検査の受検率(過去1年間)と受検施設

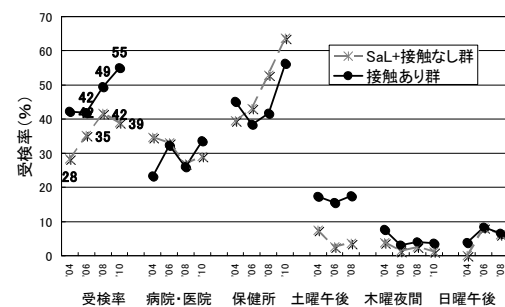


図6 SaL+接触別にみたHIV検査の受検率

ドロップインセンター（ディスタ）であった。サルボジの認知率は年齢別にみても20代後半以上の幅広い年齢層で前回より認知率の増加が認められた。また今回の認知状況の内訳を年齢層別にみると「持って帰ったことがある」人が30代後半以上に多かったことも併せ考えると、本プログラムが比較的高い年齢層に浸透しつつあることを示す結果であったと考えられる。サルボジについては2009年以降その読者層に比較的高い年齢層も意識して記事を構成したり、文字サイズを変更するなどして読者層の拡大を図ってきたところであり、今回の調査結果ではその成果の一部が現れたものと思われる。ドロップインセンターの認知率についてみると、回答者全体ではそれほど大きな変化を認めないものの、年齢層別の認知率の変化をみた場合、30代後半以上で大きく認知率が増加していた。しかし「行ったことがある」人の増加はほとんど認められず、「行ったことがある」人は若い年齢層に多いことは、ドロップインセンターで開催されるプログラムの対象が20代前半の若者であることを反映した結果ではないかと考えられる。一方、屋外型啓発イベント（プラス）の認知率や参加率は前年と比較しても明らかな増加は認められなかったが、このプログラムの認知率は既にかかなり高いことから、もはや若いMSMの間に十分に浸透した結果を表していると思われる。ただ年齢層別にみると認知率は20代後半と40代前半で増加し、参加率も20代後半と30代後半以上で増加していたことから、このプログラムも2010年までの間に比較的年齢の高い世代に浸透してきたことを示す結果であると思われる。

HIV/STI 予防行動について前回調査と比較したとき、コンドーム使用や購入状況については明らかな増加は認められなかったが、HIV抗体検査の受検率については増加が認められた。特に年齢層別の受検率を前回と比較すると30代後半以上で著しい増加が認められた。そし

てコミュニティペーパーへの接触群と非接触群の受検率を前回調査と比較すると、接触群の受検率の増加が著しいことが明らかになった。2010年までの各啓発プログラムの普及が比較的高い年齢層を中心に進展してきたことを考えると、今回の受検率の増加にMASH大阪の啓発プログラムが何らかの効果を及ぼした可能性が示唆されると思われる。ただMSAH大阪以外のエイズ検査の啓発プログラムもこの期間中に実施されていることもあり、その影響もあるかもしれないことには注意を払うべきであろう。また今回の調査で明らかになった回答者が感じる陽性者の身近な存在感の増加なども受検行動に影響を及ぼす要因として考慮した上でMASH大阪の予防啓発プログラムと受検行動の関連について検討する必要があると考えられる。

コンドームの使用状況については、これまで相手・行為別の4種類の常用率と最後のセックスでの使用率を指標として評価してきた。経年的な変化を検討する際にはある程度有用であったが、啓発やそのほかの要因との関連を検討するなかで有用性が認められることがなかった。今回の調査でコンドーム使用に関する質問方法を変更することにより無効回答を減らすことができたことから、今後、各々の場面でのコンドーム使用状況を単独で指標として評価するだけではなく、複数の設問の回答の組み合わせから総合的に評価する指標を算出し、その指標と啓発プログラム等との関連を検討することにより、コンドーム使用に関する予防行動を評価する必要があると思われる。

E. 結語

大阪におけるゲイボランティアによるHIV予防啓発プロジェクトMASH大阪による各プログラムの効果を評価するため、2010年7月から8月に開催された大阪のゲイ向けクラブイベントの参加者を対象とした質問紙調査を行

い、HIV/STI 予防に関する知識や意識、行動と予防啓発プログラムへの接触状況について調査し、2008 年の調査結果と比較検討した。

各啓発プログラムの認知度の変化をみると屋外型啓発イベントやコミュニティセンターは横ばいであったが、コミュニティペーパーの認知度は前回 2008 年の調査時より増加していた。また年齢層別にみると 30 代後半以上の比較的高い年齢層において各啓発プログラムの認知率が増加していた。

予防行動についてみるとコンドームの使用状況や購入状況は前回調査と変わらなかった。HIV 抗体検査の受検率は前回結果より著しく増加していた。特に 30 代後半以上の年齢層の受検率の増加が大きかった。

以上より 2008 年からの MASH 大阪の予防啓発プログラムが検査行動を中心とした予防行動の普及に何らかの効果を及ぼした可能性が示唆された。コンドーム使用については有用な評価指標の検討が今後必要であると考えられる。

F. 発表論文等

なし

別表1 回答者の属性と施設等の利用状況

	総数*		～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		p値#
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
調査日													
イベントA(100718)	491	(52.1)	115	(52.0)	176	(62.6)	94	(48.2)	65	(42.5)	15	(34.9)	<0.00001
イベントB(100807)	77	(8.2)	11	(5.0)	26	(9.3)	19	(9.7)	19	(12.4)	1	(2.3)	
イベントC(100813)	103	(10.9)	13	(5.9)	11	(3.9)	20	(10.3)	34	(22.2)	15	(34.9)	
イベントD(100814)	91	(9.7)	26	(11.8)	28	(10.0)	17	(8.7)	11	(7.2)	6	(14.0)	
イベントE(100821)	102	(10.8)	18	(8.1)	22	(7.8)	32	(16.4)	19	(12.4)	6	(14.0)	
イベントF(100828)	79	(8.4)	38	(17.2)	18	(6.4)	13	(6.7)	5	(3.3)	0	(0.0)	
合計	943	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
過去クラブ調査への回答経験													
今回初めて	766	(81.4)	189	(85.5)	225	(80.1)	157	(80.5)	121	(79.6)	34	(79.1)	0.69825
以前にある	115	(12.2)	21	(9.5)	36	(12.8)	22	(11.3)	22	(14.5)	7	(16.3)	
わからない	60	(6.4)	11	(5.0)	20	(7.1)	16	(8.2)	9	(5.9)	2	(4.7)	
合計	941	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	
居住地													
大阪	485	(51.5)	118	(53.4)	134	(47.9)	105	(53.8)	74	(48.4)	24	(55.8)	0.18572
兵庫	127	(13.5)	30	(13.6)	50	(17.9)	16	(8.2)	21	(13.7)	5	(11.6)	
京都	77	(8.2)	24	(10.9)	17	(6.1)	16	(8.2)	13	(8.5)	4	(9.3)	
その他	253	(26.9)	49	(22.2)	79	(28.2)	58	(29.7)	45	(29.4)	10	(23.3)	
合計	942	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
居住地分類2													
大阪	485	(51.5)	118	(53.4)	134	(47.9)	105	(53.8)	74	(48.4)	24	(55.8)	0.09318
近畿(大阪を除く)	225	(23.9)	61	(27.6)	77	(27.5)	33	(16.9)	36	(23.5)	10	(23.3)	0.49218 ^{kw}
その他	232	(24.6)	42	(19.0)	69	(24.6)	57	(29.2)	43	(28.1)	9	(20.9)	
合計	942	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
性的指向													
ゲイ	806	(86.0)	185	(84.1)	239	(85.7)	160	(82.1)	140	(91.5)	40	(95.2)	0.19453
バイセクシュアル	120	(12.8)	33	(15.0)	37	(13.3)	33	(16.9)	11	(7.2)	2	(4.8)	0.04385 ^{kw}
その他	11	(1.2)	2	(0.9)	3	(1.1)	2	(1.0)	2	(1.3)	0	(0.0)	
合計	937	(100.0)	220	(100.0)	279	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	42	(100.0)	
堂山に行く頻度													
年1回以下	125	(13.5)	30	(13.7)	45	(16.2)	18	(9.5)	16	(10.8)	3	(7.3)	0.09140
半年に1～2回	191	(20.7)	43	(19.6)	49	(17.7)	47	(24.9)	36	(24.3)	12	(29.3)	0.67871 ^{kw}
半年に3～5回	141	(15.3)	25	(11.4)	43	(15.5)	37	(19.6)	22	(14.9)	5	(12.2)	
月に1～3回	319	(34.6)	77	(35.2)	87	(31.4)	66	(34.9)	55	(37.2)	14	(34.1)	
週1回以上	147	(15.9)	44	(20.1)	53	(19.1)	21	(11.1)	19	(12.8)	7	(17.1)	
合計	923	(100.0)	219	(100.0)	277	(100.0)	189	(100.0)	148	(100.0)	41	(100.0)	
過去6か月の施設等の利用状況(複数回答可)													
ゲイバー	710	(75.5)	180	(81.4)	206	(73.6)	153	(78.5)	111	(73.0)	34	(79.1)	0.20271
ゲイナイト	564	(60.0)	139	(62.9)	164	(58.6)	117	(60.0)	98	(64.5)	30	(69.8)	0.52647
ゲイショップ	376	(40.0)	86	(38.9)	114	(40.7)	87	(44.6)	57	(37.5)	18	(41.9)	0.69922
SNS(mixi, HuGsなど)	486	(51.7)	135	(61.1)	142	(50.7)	97	(49.7)	80	(52.6)	21	(48.8)	0.11185
出会い系サイト(パソコン用)	281	(29.9)	67	(30.3)	91	(32.5)	63	(32.3)	44	(28.9)	11	(25.6)	0.84616
出会い系サイト(携帯用)	287	(30.5)	83	(37.6)	96	(34.3)	49	(25.1)	45	(29.6)	9	(20.9)	0.02800
GPS付加SNS(グラインダー)	290	(30.9)	78	(35.3)	101	(36.1)	55	(28.2)	46	(30.3)	6	(14.0)	0.02493
簡易型投稿サイト(ツイッター)	168	(17.9)	55	(24.9)	57	(20.4)	32	(16.4)	18	(11.8)	4	(9.3)	0.00736
マンション系ハッテン場	194	(20.6)	38	(17.2)	68	(24.3)	42	(21.5)	31	(20.4)	10	(23.3)	0.42002
サウナ系ハッテン場	265	(28.2)	59	(26.7)	69	(24.6)	55	(28.2)	51	(33.6)	14	(32.6)	0.33929
その他(公園・公共施設等)	91	(9.7)	20	(9.0)	29	(10.4)	22	(11.3)	13	(8.6)	3	(7.0)	0.84731
いずれか施設利用あり	882	(93.8)	211	(95.5)	260	(92.9)	186	(95.4)	147	(96.7)	41	(95.3)	0.45433
合計	940	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	
商業系ハッテン場の利用(再掲)													
利用なし	578	(61.5)	147	(66.5)	174	(62.1)	119	(61.0)	80	(52.6)	27	(62.8)	0.00979
1か所	265	(28.2)	51	(23.1)	75	(26.8)	55	(28.2)	62	(40.8)	8	(18.6)	0.34847 ^{kw}
2か所	97	(10.3)	23	(10.4)	31	(11.1)	21	(10.8)	10	(6.6)	8	(18.6)	
合計	940	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	
出会い系サイトの利用(再掲)													
利用なし	545	(58.0)	117	(52.9)	154	(55.0)	114	(58.5)	91	(59.9)	28	(65.1)	0.60387
1種類	222	(23.6)	58	(26.2)	65	(23.2)	50	(25.6)	33	(21.7)	10	(23.3)	0.33840 ^{kw}
2種類	173	(18.4)	46	(20.8)	61	(21.8)	31	(15.9)	28	(18.4)	5	(11.6)	
合計	940	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	
インターネットツール¹⁾の利用(再掲)													
利用なし	318	(33.8)	60	(27.1)	87	(31.1)	67	(34.4)	52	(34.2)	18	(41.9)	0.13469
1種類	175	(18.6)	40	(18.1)	46	(16.4)	44	(22.6)	31	(20.4)	8	(18.6)	0.01846 ^{kw}
2種類	174	(18.5)	40	(18.1)	59	(21.1)	29	(14.9)	30	(19.7)	10	(23.3)	
3種類	140	(14.9)	40	(18.1)	39	(13.9)	34	(17.4)	18	(11.8)	6	(14.0)	
4種類	96	(10.2)	27	(12.2)	39	(13.9)	13	(6.7)	17	(11.2)	0	(0.0)	
5種類	37	(3.9)	14	(6.3)	10	(3.6)	8	(4.1)	4	(2.6)	1	(2.3)	
合計	940	(100.0)	221	(100.0)	280	(100.0)	195	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	

*：総数は年齢が45歳以上29人と不明21人を含む。#：p値はKWがKruskal-Wallis検定,その他は χ^2 検定による値。

+：インターネットツールにはSNS、出会い系サイト(パソコン用、携帯用)、GPS付加SNS、簡易型投稿サイトの5種類を含む。

別表2 MASH大阪の啓発プログラムへの接触状況

	総数*		~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	p値#
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	
ドロップインセンター(distaディスタ)の認知								
初めて聞いた	447 (47.7)	102 (46.6)	121 (43.5)	104 (53.3)	67 (44.1)	20 (46.5)	0.00006	
聞いたことがある	244 (26.0)	43 (19.6)	69 (24.8)	48 (24.6)	60 (39.5)	15 (34.9)	0.08771 kw	
行ったことがある	246 (26.3)	74 (33.8)	88 (31.7)	43 (22.1)	25 (16.4)	8 (18.6)		
合計	937 (100.0)	219 (100.0)	278 (100.0)	195 (100.0)	152 (100.0)	43 (100.0)		
コミュニティベーパー(SaL+サルボジ)の認知								
初めて見た	475 (51.0)	118 (53.6)	128 (46.2)	103 (53.4)	76 (51.4)	19 (44.2)	0.05905	
見たことがある	172 (18.5)	42 (19.1)	46 (16.6)	39 (20.2)	26 (17.6)	10 (23.3)	0.16153 kw	
読んだことがある	122 (13.1)	31 (14.1)	49 (17.7)	19 (9.8)	14 (9.5)	2 (4.7)		
持って帰ったことがある	162 (17.4)	29 (13.2)	54 (19.5)	32 (16.6)	32 (21.6)	12 (27.9)		
合計	931 (100.0)	220 (100.0)	277 (100.0)	193 (100.0)	148 (100.0)	43 (100.0)		
SaL+の入手経験								
なし	514 (54.9)	124 (56.4)	146 (52.3)	112 (57.4)	85 (56.3)	20 (48.8)	0.70299	
あり	422 (45.1)	96 (43.6)	133 (47.7)	83 (42.6)	66 (43.7)	21 (51.2)		
合計	936 (100.0)	220 (100.0)	279 (100.0)	195 (100.0)	151 (100.0)	41 (100.0)		
SaL+の入手場所の種類数								
なし	514 (54.9)	124 (56.4)	146 (52.3)	112 (57.4)	85 (56.3)	20 (48.8)	0.70958	
1か所	321 (34.3)	72 (32.7)	96 (34.4)	66 (33.8)	48 (31.8)	18 (43.9)	0.64747 kw	
2か所	65 (6.9)	16 (7.3)	22 (7.9)	12 (6.2)	13 (8.6)	1 (2.4)		
3か所	25 (2.7)	4 (1.8)	9 (3.2)	4 (2.1)	5 (3.3)	2 (4.9)		
4か所	11 (1.2)	4 (1.8)	6 (2.2)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)		
合計	936 (100.0)	220 (100.0)	279 (100.0)	195 (100.0)	151 (100.0)	41 (100.0)		
SaL+の入手場所(複数回答可)								
ゲイバー	308 (32.9)	68 (30.9)	97 (34.8)	61 (31.3)	50 (33.1)	16 (39.0)	0.77913	
イベント会場	93 (9.9)	18 (8.2)	30 (10.8)	11 (5.6)	22 (14.6)	4 (9.8)	0.06733	
ディスタ	113 (12.1)	35 (15.9)	47 (16.8)	19 (9.7)	8 (5.3)	3 (7.3)	0.00241	
ゲイショップ	56 (6.0)	11 (5.0)	17 (6.1)	15 (7.7)	9 (6.0)	3 (7.3)	0.84452	
ハッテン場	51 (5.4)	11 (5.0)	15 (5.4)	11 (5.6)	9 (6.0)	4 (9.8)	0.81967	
保健所	5 (0.5)	2 (0.9)	3 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.41141	
合計	936 (100.0)	220 (100.0)	279 (100.0)	195 (100.0)	151 (100.0)	41 (100.0)		
屋外型啓発イベント(Plus+)の認知								
初めて聞いた	283 (30.1)	78 (35.3)	81 (28.9)	57 (29.2)	36 (23.5)	7 (16.7)	0.10044	
聞いたことがある	306 (32.6)	71 (32.1)	84 (30.0)	71 (36.4)	51 (33.3)	16 (38.1)	0.03518 kw	
行ったことがある	351 (37.3)	72 (32.6)	115 (41.1)	67 (34.4)	66 (43.1)	19 (45.2)		
合計	940 (100.0)	221 (100.0)	280 (100.0)	195 (100.0)	153 (100.0)	42 (100.0)		
啓発グッズの認知数								
なし	604 (64.4)	152 (68.8)	175 (62.5)	132 (68.0)	90 (59.2)	25 (59.5)	0.15941	
1種類	203 (21.6)	46 (20.8)	60 (21.4)	42 (21.6)	31 (20.4)	9 (21.4)	0.08982 kw	
2種類	131 (14.0)	23 (10.4)	45 (16.1)	20 (10.3)	31 (20.4)	8 (19.0)		
合計	938 (100.0)	221 (100.0)	280 (100.0)	194 (100.0)	152 (100.0)	42 (100.0)		

*：総数は年齢が45歳以上29人と不明21人を含む。#：p値はKWがKruskal-Wallis検定,その他は χ^2 検定による値。

別表3 HIV/STI予防に関する知識や意識・態度

	総数*		~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	p値#
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	
HIV/STI予防知識の正答率								
HIVの延命治療について	627 (66.5)	142 (64.3)	185 (65.8)	132 (67.7)	105 (68.6)	33 (76.7)	0.56069	
検査ウインドウ期について	762 (80.8)	178 (80.5)	224 (79.7)	167 (85.6)	125 (81.7)	36 (83.7)	0.54350	
STI感染によるHIV易感染性	681 (72.2)	151 (68.3)	204 (72.6)	148 (75.9)	122 (79.7)	29 (67.4)	0.11089	
早期発見の有用性	746 (79.1)	160 (72.4)	227 (80.8)	159 (81.5)	134 (87.6)	34 (79.1)	0.00771	
合計	943 (100.0)	221 (100.0)	281 (100.0)	195 (100.0)	153 (100.0)	43 (100.0)		
HIV/STI予防知識の正答数合計								
なし	58 (6.2)	15 (6.8)	15 (5.3)	9 (4.6)	7 (4.6)	2 (4.7)	0.59002	
1問	58 (6.2)	17 (7.7)	18 (6.4)	8 (4.1)	7 (4.6)	3 (7.0)	0.05401 kw	
2問	129 (13.7)	36 (16.3)	45 (16.0)	23 (11.8)	15 (9.8)	6 (14.0)		
3問	292 (31.0)	70 (31.7)	80 (28.5)	68 (34.9)	47 (30.7)	11 (25.6)		
4問	406 (43.1)	83 (37.6)	123 (43.8)	87 (44.6)	77 (50.3)	21 (48.8)		
合計	943 (100.0)	221 (100.0)	281 (100.0)	195 (100.0)	153 (100.0)	43 (100.0)		
自身のエイズ感染可能性								
絶対ない	201 (21.5)	52 (23.9)	56 (20.0)	43 (22.1)	28 (18.4)	7 (17.1)	0.44446	
ほとんどない	332 (35.5)	82 (37.6)	98 (35.0)	62 (31.8)	54 (35.5)	18 (43.9)	0.43867 kw	
5分5分	192 (20.5)	42 (19.3)	56 (20.0)	50 (25.6)	32 (21.1)	7 (17.1)		
十分可能性があった	131 (14.0)	29 (13.3)	42 (15.0)	21 (10.8)	29 (19.1)	4 (9.8)		
わからない	79 (8.4)	13 (6.0)	28 (10.0)	19 (9.7)	9 (5.9)	5 (12.2)		
合計	935 (100.0)	218 (100.0)	280 (100.0)	195 (100.0)	152 (100.0)	41 (100.0)		
身近な感染者の存在								
いる	358 (38.1)	71 (32.1)	103 (36.7)	70 (36.1)	70 (46.7)	20 (46.5)	0.16196	
いると思う	150 (16.0)	35 (15.8)	50 (17.8)	30 (15.5)	20 (13.3)	9 (20.9)	0.03467 kw	
いないと思う	172 (18.3)	43 (19.5)	47 (16.7)	46 (23.7)	24 (16.0)	5 (11.6)		
いない	187 (19.9)	47 (21.3)	58 (20.6)	38 (19.6)	28 (18.7)	5 (11.6)		
わからない	72 (7.7)	25 (11.3)	23 (8.2)	10 (5.2)	8 (5.3)	4 (9.3)		
合計	939 (100.0)	221 (100.0)	281 (100.0)	194 (100.0)	150 (100.0)	43 (100.0)		

*：総数は年齢が45歳以上29人と不明21人を含む。#：p値はKWがKruskal-Wallis検定,その他は χ^2 検定による値。

別表4 回答者の性行動とコンドーム使用・購入状況

	総数*		~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	p値#					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n		(%)				
男性とのセックス経験(生涯)													
なし	40	(4.2)	13	(5.9)	16	(5.7)	4	(2.1)	1	(0.7)	0	(0.0)	0.01193
経験あり	902	(95.8)	207	(94.1)	265	(94.3)	191	(97.9)	152	(99.3)	43	(100.0)	
合計	942	(100.0)	220	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
過去6か月間のアナルセックス経験													
なし	225	(25.1)	46	(22.3)	57	(21.6)	52	(27.2)	38	(25.2)	20	(46.5)	0.00881
経験あり	673	(74.9)	160	(77.7)	207	(78.4)	139	(72.8)	113	(74.8)	23	(53.5)	
合計	898	(100.0)	206	(100.0)	264	(100.0)	191	(100.0)	151	(100.0)	43	(100.0)	
過去6か月間のアナルセックス相手の人数													
1人	163	(24.2)	34	(21.3)	55	(26.6)	32	(23.0)	28	(24.8)	6	(26.1)	0.70380
2~4人	153	(22.7)	34	(21.3)	40	(19.3)	38	(27.3)	27	(23.9)	7	(30.4)	
5人以上	156	(23.2)	39	(24.4)	52	(25.1)	25	(18.0)	28	(24.8)	6	(26.1)	
無回答	201	(29.9)	53	(33.1)	60	(29.0)	44	(31.7)	30	(26.5)	4	(17.4)	0.59462 ^{kw}
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	
特定相手(タチ)でのゴム使用頻度													
無回答・不明	19	(3.5)	4	(3.4)	6	(3.6)	4	(3.6)	4	(3.8)	1	(5.9)	0.91979
全く使わなかった	53	(9.8)	14	(12.1)	18	(10.9)	10	(9.0)	7	(6.7)	2	(11.8)	
少なかった	35	(6.5)	8	(6.9)	10	(6.1)	11	(9.9)	4	(3.8)	1	(5.9)	
半々	49	(9.1)	11	(9.5)	17	(10.3)	8	(7.2)	11	(10.5)	2	(11.8)	0.41329
多かった	47	(8.7)	15	(12.9)	15	(9.1)	7	(6.3)	7	(6.7)	1	(5.9)	
毎回使った	337	(62.4)	64	(55.2)	99	(60.0)	71	(64.0)	72	(68.6)	10	(58.8)	
合計	540	(100.0)	116	(100.0)	165	(100.0)	111	(100.0)	105	(100.0)	17	(100.0)	
特定相手(ウケ)でのゴム使用頻度													
無回答・不明	28	(5.3)	4	(2.9)	5	(2.9)	9	(8.7)	6	(8.2)	3	(17.6)	0.12022
全く使わなかった	63	(12.0)	18	(13.2)	24	(13.8)	9	(8.7)	6	(8.2)	2	(11.8)	
少なかった	28	(5.3)	7	(5.1)	10	(5.7)	6	(5.8)	1	(1.4)	2	(11.8)	
半々	57	(10.8)	15	(11.0)	20	(11.5)	12	(11.7)	8	(11.0)	1	(5.9)	0.19110
多かった	41	(7.8)	11	(8.1)	18	(10.3)	6	(5.8)	2	(2.7)	3	(17.6)	
毎回使った	309	(58.7)	81	(59.6)	97	(55.7)	61	(59.2)	50	(68.5)	6	(35.3)	
合計	526	(100.0)	136	(100.0)	174	(100.0)	103	(100.0)	73	(100.0)	17	(100.0)	
不特定相手(タチ)でのゴム使用頻度													
無回答・不明	25	(5.3)	5	(4.8)	7	(4.9)	2	(2.2)	6	(6.5)	4	(21.1)	0.10731
全く使わなかった	23	(4.8)	5	(4.8)	5	(3.5)	3	(3.3)	8	(8.6)	1	(5.3)	
少なかった	18	(3.8)	5	(4.8)	5	(3.5)	3	(3.3)	4	(4.3)	1	(5.3)	
半々	35	(7.4)	7	(6.7)	13	(9.0)	7	(7.7)	4	(4.3)	2	(10.5)	0.06480
多かった	33	(6.9)	14	(13.5)	6	(4.2)	5	(5.5)	5	(5.4)	1	(5.3)	
毎回使った	342	(71.8)	68	(65.4)	108	(75.0)	71	(78.0)	66	(71.0)	10	(52.6)	
合計	476	(100.0)	104	(100.0)	144	(100.0)	91	(100.0)	93	(100.0)	19	(100.0)	
不特定相手(ウケ)でのゴム使用頻度													
無回答・不明	33	(7.0)	6	(4.8)	8	(5.2)	7	(8.0)	6	(8.8)	4	(26.7)	0.04241
全く使わなかった	20	(4.2)	6	(4.8)	6	(3.9)	1	(1.1)	5	(7.4)	0	(0.0)	
少なかった	21	(4.4)	6	(4.8)	6	(3.9)	2	(2.3)	4	(5.9)	2	(13.3)	
半々	29	(6.1)	7	(5.6)	13	(8.4)	5	(5.7)	2	(2.9)	2	(13.3)	0.05048
多かった	32	(6.8)	14	(11.1)	11	(7.1)	2	(2.3)	4	(5.9)	0	(0.0)	
毎回使った	338	(71.5)	87	(69.0)	110	(71.4)	70	(80.5)	47	(69.1)	7	(46.7)	
合計	473	(100.0)	126	(100.0)	154	(100.0)	87	(100.0)	68	(100.0)	15	(100.0)	
最後のアナルセックスでのゴム使用													
なし・無回答	187	(27.8)	42	(26.3)	54	(26.1)	36	(25.9)	35	(31.0)	9	(39.1)	0.59901
あり	486	(72.2)	118	(73.8)	153	(73.9)	103	(74.1)	78	(69.0)	14	(60.9)	
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	
特定相手との最後のアナルセックスでのゴム使用													
なし・無回答	137	(38.3)	32	(34.0)	38	(35.8)	27	(37.5)	23	(45.1)	7	(50.0)	0.59497
あり	221	(61.7)	62	(66.0)	68	(64.2)	45	(62.5)	28	(54.9)	7	(50.0)	
合計	358	(100.0)	94	(100.0)	106	(100.0)	72	(100.0)	51	(100.0)	14	(100.0)	
不特定相手との最後のアナルセックスでのゴム使用													
なし・無回答	62	(20.1)	11	(17.7)	18	(18.0)	12	(18.5)	15	(25.0)	3	(33.3)	0.64702
あり	246	(79.9)	51	(82.3)	82	(82.0)	53	(81.5)	45	(75.0)	6	(66.7)	
合計	308	(100.0)	62	(100.0)	100	(100.0)	65	(100.0)	60	(100.0)	9	(100.0)	
コンドーム購入経験(過去6か月間のアナルセックス経験者に限定)													
なし・無回答	208	(30.9)	50	(31.3)	70	(33.8)	41	(29.5)	28	(24.8)	10	(43.5)	0.32645
あり	465	(69.1)	110	(68.8)	137	(66.2)	98	(70.5)	85	(75.2)	13	(56.5)	
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	
購入場所の種類数													
経験なし・無回答	208	(30.9)	50	(31.3)	70	(33.8)	41	(29.5)	28	(24.8)	10	(43.5)	0.53637
1か所	397	(59.0)	98	(61.3)	117	(56.5)	77	(55.4)	73	(64.6)	11	(47.8)	
2か所	54	(8.0)	9	(5.6)	15	(7.2)	17	(12.2)	10	(8.8)	2	(8.7)	
3か所	12	(1.8)	3	(1.9)	3	(1.4)	4	(2.9)	2	(1.8)	0	(0.0)	0.32326 ^{kw}
4か所	2	(0.3)	0	(0.0)	2	(1.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	
購入場所(複数回答可)													
ドラッグストア・薬局	340	(50.5)	78	(48.8)	91	(44.0)	83	(59.7)	60	(53.1)	13	(56.5)	0.31233
コンビニ・スーパー	126	(18.7)	29	(18.1)	41	(19.8)	25	(18.0)	20	(17.7)	5	(21.7)	
ゲイショップ	88	(13.1)	22	(13.8)	30	(14.5)	14	(10.1)	18	(15.9)	1	(4.3)	
ハッテン場	86	(12.8)	13	(8.1)	25	(12.1)	23	(16.5)	16	(14.2)	2	(8.7)	0.27934
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	
0か所	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	
合計	673	(100.0)	160	(100.0)	207	(100.0)	139	(100.0)	113	(100.0)	23	(100.0)	0.41425

*:総数は年齢が45歳以上29人と不明21人を含む。 #:p値はKWがKruskal-Wallis検定,その他は χ^2 検定による値。

表5 回答者のコンドーム購入とHIV検査受検行動

	総数*		～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		p値#
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
HIV抗体検査の生涯受検経験													
なし・無回答	296	(31.4)	89	(40.3)	84	(29.9)	48	(24.6)	42	(27.5)	11	(25.6)	0.00643
あり	647	(68.6)	132	(59.7)	197	(70.1)	147	(75.4)	111	(72.5)	32	(74.4)	
合計	943	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
過去1年間のHIV検査の受検経験													
なし・無回答	508	(53.9)	124	(56.1)	148	(52.7)	100	(51.3)	76	(49.7)	28	(65.1)	0.36882
あり	435	(46.1)	97	(43.9)	133	(47.3)	95	(48.7)	77	(50.3)	15	(34.9)	
合計	943	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
受検場所(複数回答可)													
病院・クリニック	138	(14.8)	19	(8.7)	48	(17.1)	30	(15.7)	29	(19.1)	7	(16.3)	0.04306
保健所・保健センター	258	(27.6)	69	(31.7)	83	(29.6)	50	(26.2)	38	(25.0)	9	(20.9)	
木曜夜間検査	11	(1.2)	1	(0.5)	1	(0.4)	6	(3.1)	1	(0.7)	0	(0.0)	
shotCASTナンバ	40	(4.3)	12	(5.5)	11	(3.9)	8	(4.2)	6	(3.9)	1	(2.3)	0.85763
その他	17	(1.8)	1	(0.5)	2	(0.7)	8	(4.2)	5	(3.3)	0	(0.0)	
合計	934	(100.0)	218	(100.0)	280	(100.0)	191	(100.0)	152	(100.0)	43	(100.0)	
受検場所(受検者に占める割合、再掲)													
病院・クリニック	138	(31.7)	19	(19.6)	48	(36.1)	30	(31.6)	29	(37.7)	7	(46.7)	0.04306
保健所・保健センター	258	(59.3)	69	(71.1)	83	(62.4)	50	(52.6)	38	(49.4)	9	(60.0)	
木曜夜間検査	11	(2.5)	1	(1.0)	1	(0.8)	6	(6.3)	1	(1.3)	0	(0.0)	
shotCASTナンバ	40	(9.2)	12	(12.4)	11	(8.3)	8	(8.4)	6	(7.8)	1	(6.7)	0.85763
その他	17	(3.9)	1	(1.0)	2	(1.5)	8	(8.4)	5	(6.5)	0	(0.0)	
合計	435	(100.0)	97	(100.0)	133	(100.0)	95	(100.0)	77	(100.0)	15	(100.0)	
過去1年間の検査受検場所数													
経験なし・無回答	508	(53.9)	124	(56.1)	148	(52.7)	100	(51.3)	76	(49.7)	28	(65.1)	0.35229
1か所	406	(43.1)	92	(41.6)	121	(43.1)	88	(45.1)	75	(49.0)	13	(30.2)	
2か所	29	(3.1)	5	(2.3)	12	(4.3)	7	(3.6)	2	(1.3)	2	(4.7)	
合計	943	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	
HIV検査の受検状況													
まったくなし	296	(31.4)	89	(40.3)	84	(29.9)	48	(24.6)	42	(27.5)	11	(25.6)	0.00273
1年以上前にあり	212	(22.5)	35	(15.8)	64	(22.8)	52	(26.7)	34	(22.2)	17	(39.5)	
1年以内にあり	435	(46.1)	97	(43.9)	133	(47.3)	95	(48.7)	77	(50.3)	15	(34.9)	
合計	943	(100.0)	221	(100.0)	281	(100.0)	195	(100.0)	153	(100.0)	43	(100.0)	

*:総数は年齢が45歳以上29人と不明21人を含む。 #:p値はKWがKruskal-Wallis検定,その他は χ^2 検定による値。

別表6 大阪地区のクラブ調査の主要結果の推移

	2002年 (n=403)	2003年 (n=596)	2004年 (n=592)	2006年 (n=687)	2008年 (n=856)	2010年 (n=943)
年齢						
平均値 (標準偏差)	28.1 (6.3)	28.9 (5.4)	28.8 (6.1)	29.2 (6.4)	29.2 (6.1)	29.7 (6.6)
居住地						
大阪	60.2	61.4	61.5	54.8	48.5	51.5
近畿(大阪を除く)	25.3	19.2	25.0	22.5	25.9	23.9
その他	14.5	19.4	13.5	22.7	25.6	24.6
利用施設等						
ゲイバー	-	80.4	83.4	80.9	81.6	75.3
ゲイナイト	40.4	33.1	71.0	56.7	60.1	59.8
商業系ハッテン場	44.4	45.0	51.0	39.2	36.1	38.4
サウナ系ハッテン場	33.3	35.4	40.3	29.3	26.1	28.1
マンション系ハッテン場	15.1	22.9	22.4	17.4	16.1	20.6
出会い系サイト	40.2	46.4	43.1	49.5	38.5	41.9
携帯用出会い系サイト	26.3	31.2	33.1	23.0	33.8	30.4
PC用出会い系サイト	27.0	35.4	41.0	29.5	19.9	29.8
MASH大阪のプログラムへの接触状況						
dista認知	-	26.2	44.4	33.6	48.7	52.0
SaL+認知	-	-	-	-	40.2	48.4
SaL+入手経験と入手先	-	38.2	52.0	33.4	-	47.0
ゲイバー	-	20.5	34.6	23.4	-	32.7
街頭・イベント	-	13.4	12.4	5.5	-	9.9
ディスタ	-	6.5	10.2	6.1	-	12.0
ゲイショップ	-	5.6	-	6.6	-	5.9
ハッテン場	-	2.4	-	5.0	-	5.4
PLuS+認知	-	-	-	52.7	68.7	69.7
聞いたことがある	-	-	-	33.3	33.4	32.4
行ったことがある	-	-	-	19.4	35.3	37.2
HIV/STI予防知識の正答率						
HIVの延命治療	62.0	63.4	59.1	55.6	63.2	66.5
検査ウインドウ期	71.5	79.9	80.2	77.1	79.9	80.8
STI感染の影響	60.8	71.9	71.3	68.9	73.7	72.2
自身のエイズにかかる可能性						
絶対ない	9.7	9.6	8.0	10.8	21.6	21.3
ほとんどない	25.1	30.5	32.0	31.0	31.8	35.2
五分五分	27.3	28.5	27.7	24.7	23.2	20.4
十分可能性がある	20.6	19.7	19.1	19.8	11.2	13.9
わからない	17.4	11.8	13.2	13.6	12.2	9.2
アナルセックスのコンドーム常用率						
特定相手との場合	(n=207)	(n=340)	(n=292)	(n=371)	(n=404)	(n=540)
常用率	45.9	46.2	51.4	61.2	63.6	62.4
不特定相手との場合	(n=138)	(n=294)	(n=256)	(n=335)	(n=359)	(n=476)
常用率	56.5	59.2	62.1	66.6	71.3	71.8
最後のアナルセックス時のコンドーム使用率						
特定相手	-	45.6	65.3	46.8	51.4	61.7
不特定相手	-	65.3	76.5	54.7	77.5	79.9
コンドーム購入経験と購入先						
購入経験あり	-	35.2	41.4	53.7	67.4	69.1
ドラッグストア・薬局	-	19.0	22.2	27.1	35.1	36.1
コンビニ・スーパー	-	10.0	11.5	13.7	14.5	13.4
ゲイショップ	-	7.1	9.3	11.1	14.2	9.3
ハッテン場	-	4.4	5.5	9.3	9.3	9.1
抗体検査の受検経験と受検先						
受検率(過去1年以内)	34.3	31.4	35.7	38.0	41.1	46.1
病院・クリニック	10.8	10.1	10.0	11.7	11.0	14.6
保健所・保健センター	13.0	15.3	15.2	15.6	19.6	27.4
木曜の夜間検査	2.3	2.5	2.2	0.7	1.3	1.2
受検場所(受検経験者に占める割合)	(n=138)	(n=187)	(n=211)	(n=261)	(n=352)	(n=435)
病院・クリニック	31.3	32.2	28.0	30.8	26.7	31.7
保健所・保健センター	37.9	48.9	42.7	41.0	47.7	59.3
木曜の夜間検査	6.6	8.1	6.2	2.0	3.1	2.5

数値の単位は% (年齢を除く)